

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 26 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 21 日 作成

事務事業名		屋外燃焼行為対策事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり		所属部	市民部	課長名 上山 幸顕
	施策	6	計画的な土地利用の推進		所属課	環境衛生課	担当者名 石原 勝史
	基本事業	16	快適な住環境の整備		所属班	環境衛生班	(内線) 1143
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	成果優先度評価結果
	1	4	1	7	10114	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	3
							コスト削減優先度評価結果
							11
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 S45 年度) 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	ダイオキシン問題がおき、家庭用焼却炉を使用できなくなった。ダイオキシン発生の原因となり、法律で禁止されている屋外燃焼行為をしないよう指導し、広報活動を行うこととなった。 住民より燃焼行為の通報あり。 依然として燃焼行為は無くならない。
【業務の流れ】	燃焼行為がされている場合(市民からの通報等)は、現地にて注意・指導をする。
【主な予算費目】	職員手当等
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	住民より燃焼行為の通報あり。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO) 燃焼行為がされている場合(市民からの通報等)は、現地にて注意・指導をした 対応実績 18件(内時間外対応 3件) パトロールを行った 広報掲載を行った	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 燃焼行為がされている場合(市民からの通報等)は、現地にて注意・指導を行う パトロールの実施 広報掲載を行う
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 ⇒ア 広報活動回数	(単位) 回 イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 市民	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ⇒ア 人口 人 ⇒イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 適正な廃棄物の処理をしてもらう	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ⇒ア 注意・指導件数 件 ⇒イ
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 ダイオキシン発生の原因となり、法律で禁止されている屋外燃焼行為をしないよう成果指標を「注意・指導件数」とした。 昨年の実績を基に月3件程度とし目標値を「36件」と設定した。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込
④ 活動指標	ア	回	3	2	3	3	3	3	3
	イ								
⑤ 対象指標	ア	人	54407	54407	54800	54856	55300	55750	56210
	イ								
⑥ 成果指標	ア	件	15	18	20	40	36	36	36
	イ								
投資 入 量	事業 内 訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
		一般財源	千円	0	77	14	16	33	33
	(A) 事業費計	千円	0	77	14	16	33	33	33
	(A)のうち指定経費	千円							
	(A)のうち時間外、特勤	千円							
人 件 費	正規職員従事人数	人	2	6	6	7	7	7	7
	延べ業務時間	時間	1	460	480	360	400	400	400
	(B)人件費計	千円	4	1,840	1,910	1,433	1,592	1,592	1,592
トータルコスト(A)+(B)		千円	4	1,917	1,924	1,449	1,625	1,625	1,625

総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
(期間限定複数年度のみ記載)
0
0
0

事務事業名	屋外燃焼行為対策事業	所属部	市民部	所属課	環境衛生課
-------	------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 ↷
	依然として燃焼行為はなくなる。目標達成に向け根気強く注意、指導、啓発、パトロール等を行う。		
有効性評価	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
	依然として燃焼行為はなくなる。目標達成に向け根気強く注意、指導、啓発、パトロール等を行う。		
効率性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	燃焼行為をしないように市民の理解が得られるまで必要。		
公平性評価	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
	類似事業なし。		
役割分担評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	人件費のみである。		
役割分担評価	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	屋外燃焼行為に対する指導は委託でも可能。		
役割分担評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
	受益機会は市民全員である。		
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷
	屋外燃焼行為に対する指導は委託でも可能。		

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

21年度は、件の注意・指導を行った。
依然として燃焼行為は無くならない。市民の理解が得られるまで根気強く注意、指導、啓発、パトロール等を行う。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 依然として燃焼行為は無くならない。市民の理解が得られるまで根気強く注意、指導、啓発、パトロール等を行う。	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下		
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					
(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 悪質な燃焼行為者については保健所、警察、消防署とも連携を図る。																						